

令和6年度第2回当別町地域公共交通活性化協議会議事概要

1 開催日時及び開催場所

日時: 令和6年10月17日(木)10:00～10:40

場所: 当別町役場第2庁舎 2階会議室

2 出席委員

別紙委員名簿のとおり

3 協議会の概要

≪次第2 協議事項≫

(1) 令和6年12月1日付け運行ダイヤ改正(案)について

資料1-1、資料1-2に基づき事務局より説明した。

質疑等なし

(2) 令和7年4月以降の路線再編案について

資料2に基づき事務局より説明した。

【質疑】

経電副会長: 西当別道の駅線の再編については、スターライトと西当別コミュニティセンターのバス停が廃止となるが、近隣住民の移動手段の代替案はあるのか。

事務局: 廃止する予定のバス停の近隣住民については、駅までそれほど距離があるわけではなく、自転車や自家用車での移動が主であり、現状バスはそれほど利用されていないため、大きな影響はないと思われる。

経電副会長: 承知した。進めるにあたり、近隣住民へは丁寧に説明してほしい。

岡部会長: 丁寧に説明していく。一方で、スウェーデンヒルズの住民としては、回り道をしないため、利便性は上がると考えている。

経電副会長: 青山線の一部デマンド化については、当初令和6年12月に再編する予定と利便増進実施計画に記載があったが、遅れた理由はあるのか。また、デマンドはドア to ドアなのか。

事務局: 遅れた理由は、関係各所との調整に時間を要したためである。また、デマンドは現在の市街地予約型線のエリアを拡大することとなるので、同じくドア to ドアとなる。

(3) 当別ふれあいバスへの QR コード決済導入について

資料3に基づき事務局より説明した。

質疑等なし

≪次第3 その他≫

(1) 当別駅周辺エリアでの自動運転バス実証運行について

資料4に基づき事務局より説明した。

【質疑】

岡 部 会 長:実証運行終了後のデータ分析については、他の自治体等で実施されている実証運行のデータも活用することは可能なのか。

事 務 局:運行事業者は他地域でも実証を行っており、そのデータ等も活用して分析を行う予定。

(2)当別スウェーデンマラソンの開催について

資料5-1、資料5-2に基づき事務局より説明した。

質疑等なし

(3)スウェーデンマラソンの開催について

資料6に基づき経亀副会長より説明した。

質疑等なし

(4)今後のスケジュールについて

資料7に基づき事務局より説明した。

質疑等なし

以 上